

きりとくだより



群馬県立桐生特別支援学校
学校通信 第6号 R6.9.2

いつもより、ちょっと長くて、だいぶ暑い夏休みが終わりました。子どもたちはもとより保護者のみなさまも、一家団欒の楽しい夏休みを過ごされたと思います。2学期は運動会や修学旅行(中学部2・3年生)、宿泊学習(小学部4~6年生)があります。また、学校間交流や居住地校交流のある子もいるでしょう。そして、県の水泳や陸上競技の大会に出場する子も何人かいると聞いています。それぞれに活躍の場がたくさんあると思います。さて、学校では、8月29日に、市内の小中学校や近隣の特別支援学校等の先生方を対象に「教材教具展」を行いました。特別支援教育に携わる先生方に本校まで足を運んでいただき、日ごろ本校の先生方が授業で用いている教材教具を紹介し、学習や支援方法について考える機会を設けました。これからも地域の先生方と共に特別支援教育について学んでいける桐特にしていきたいと思ひます。

新企画として、PTAや地域の皆様に協力をいただき、「きりとく八木節」を作ろうと考えています。子どもたちの日常を織り込んだ、ロズさみやすい歌詞を、まずは4番ぐらいまで作りたいと考えています。ぜひ、作詞に協力をお願いします。こちらはあらためて連絡いたします。

(校長 近藤 照久)



第51回福祉パレード「桐生・みどり地区」について

9月は、知的障害者福祉月間です。「桐生・みどり地区」では、桐生市役所及びみどり市役所大間々庁舎を本校児童生徒及び教職員が訪問し、両市の市長、議長、教育長様にメッセージや本校作業製品等を贈呈する式典を開催します。また、広報活動として、両市役所や市内公民館でのポスター掲示及び啓発品(知的障害者福祉月間のロゴ入ティッシュ)の配布を行います。(PTA役員など保護者の方々によるティッシュ配布等はいりません。)

広報ポスターのデザインは、本校児童生徒が令和5年度に合同制作した作品がモチーフとなっています。福祉月間である9月に桐生市とみどり市の市役所等に掲示されますので、機会がありましたらぜひご覧ください。



特P協大会について

去る7月26日(金)に令和6年度群馬県特別支援学校PTA協議会大会(特P協大会)が群馬県社会福祉総合センター(前橋)で開催されました。本校からはPTA役員2名(会長及び副会長)と職員5名が参加しました。大会では、東吾妻町役場地域包括支援センターの社会福祉士小池隼人様による講演会(演題:「親なきあとのことは親いて元気なうちに」)、また県立高崎高等特別支援学校PTA及び高崎市立高崎特別支援学校PTAによる各校のPTA活動についての発表が行われました。

来年度は本校が大会の運営を行う事務局校となります。大会の開催にあたっては、保護者の皆様にもご協力をお願いしたいと考えております。PTA活動にご理解とご協力をいただき、ぜひお力添えを頂ければと思ひます。

